

政治資金残りあと

# 193,988円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

|                                |          |
|--------------------------------|----------|
| 前回までの残高                        | 131,882円 |
| 印刷代（ビラ印刷代）                     | 19,462円  |
| 交通費（駐車場、燃料代）                   | 6,220円   |
| 通信費（携帯電話）                      | 4,212円   |
| 寄付                             | -92,000円 |
| オサキ様、コバヤシ様、トリウミ様、ミナミ様、カタ様、ヤマダ様 |          |
| 合計 01/3/31～01/5/2              | -62,106円 |

寄付は、さがみ信用金庫 大田・浦和出張所  
普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで！

市政を考える

# 月刊武松

発行日  
01/5/7

## 第22号

たけまつ ただし

頒布責任者： 武松 忠

武松政策研究会

## 自動車同乗中の事故増える！

### 子供の交通事故原因から

#### ■事故件数2514件（平成12年）

小田原署管内（小田原市、箱根町、湯河原町、真鶴町）の交通事故件数は、平成12年度2514件でした。その内、車両同士の事故が1916件と76.2%を占め、特に出会い頭の事故や単独事故が増加しています。

#### ■子供の自動車同乗中の事故が増加

子供の事故の原因別件数（図1）を見ると、歩行中や自転車運転中は、横ばいか減少傾向ですが、自動車同乗中は、昨年度の倍以上に増加し、かつ原因のトップになっています。

昨今の1ボックスやミニバン等多人数で乗る車の増加や携帯電話の普及が一因かも知れません。

#### ■チャイルドシート義務化の効果？

昨年より、6歳未満児へのチャイルドシートの義務化により、幼児や園児の傷者数が減ると予測していたのですが、図2のとおり園児は減ったものの幼児は増えてしまいました。

いまだに乳幼児を助手席で抱えているお母さんやお祖母さんも見かけるので大人たちの姿勢に問題があるのではないのでしょうか？

#### ■高齢者の事故統計が必要

統計には、高齢者の事故が掲載されていないのですが、今後は必要性が増しますので掲載を要望します。

子供を守るのは大人の義務！

図1 子供の交通事故原因別件数

自動車同乗中、オートバイ同乗中、その他は省略

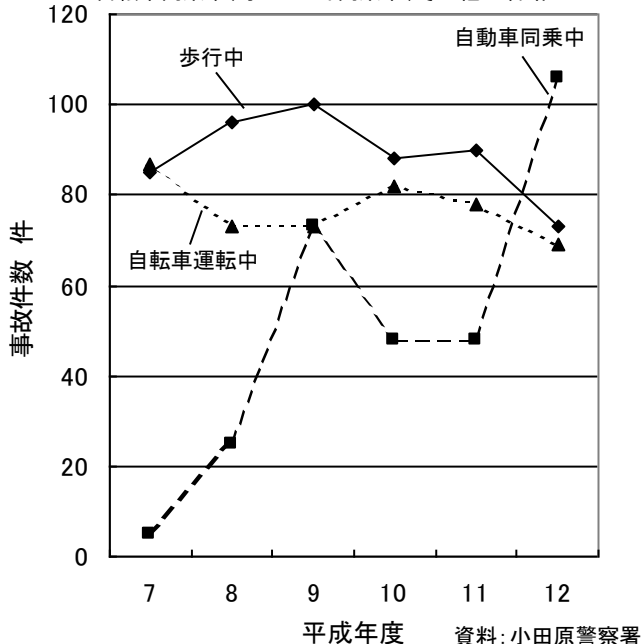
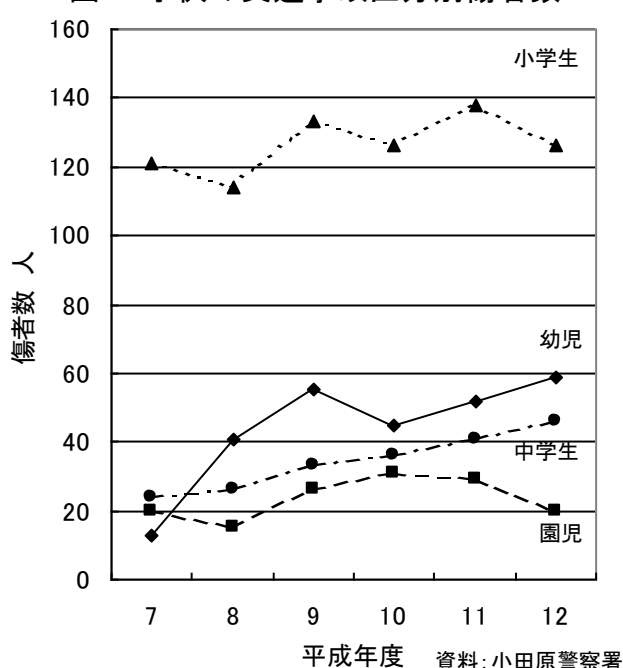


図2 子供の交通事故区分別傷者数



## 教育のベースにあるもの④

### ■第Ⅳ段階（5、6才～思春期の始まる頃まで）

個性がはっきりとしてくる。自分を個人としてみるようになり、親をより現実的に見るようになる時期で、子供同士の世界で自己主張しながら社会的な適応の基礎を身につけていく段階。

（自然にできる秩序に従う。）

**勤勉感** ポジティブ（＋）な面

**劣等感** ネガティブ（－）な面

この段階の発達課題は、「勤勉」感情の獲得と劣等感情の克服ですが、ここでいう勤勉というのは、知識・技能を身に付けることと社会に適応する（適格意識）ことの方法を学ぶ努力をすることです。

自分は駄目だ。できない。という劣等感を克服することで自分はこれでいいんだ。やっていけるんだという感覚を身に付けていきます。

大切なことは、ポジティブな面とネガティブな面を両方経験すること、そしてその経験が、差引き＋

になっていることです。

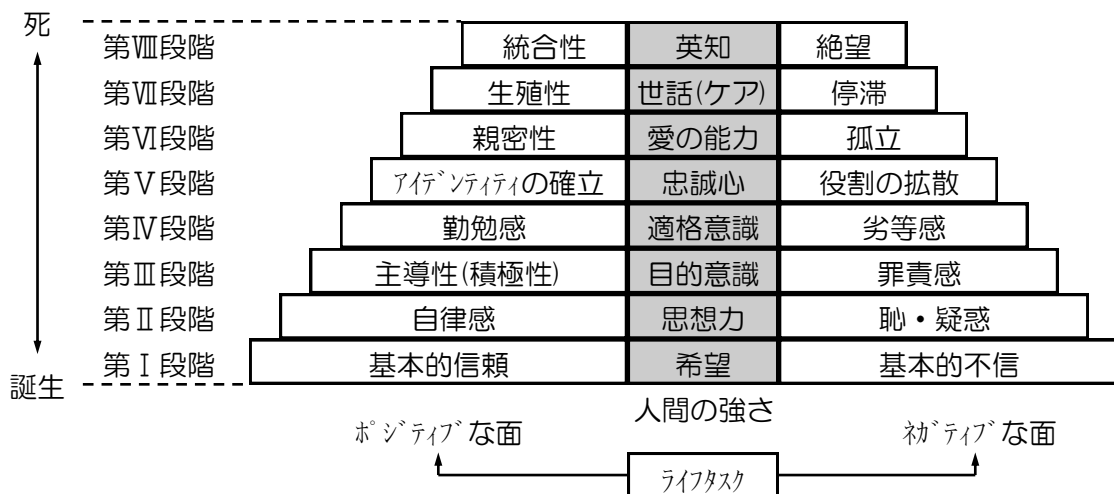
教育のベースにあるものは今回が最後になりますが、学業の不振児などの問題もこれまでの発達課題が未解決のままにされてきてしまったことによる場合が多いと言われています。

このようなことを意識しなくても通常は、人間の体（心も体も）は、必ず自然に治り、成長・発達するというようにできています。それを逆らったり妨げないようにその力を信じて「待つ」ことも大切です。

妨げになるものには、育てる人のペース（親の都合）に合わせようとさせたり、親の安心のために何かをさせる（習い事等）といったこともあてはまります。

現在は、教育と称して妨げになる要因が多いのではないのでしょうか？

17才・キレル・不登校などもう一度乳幼児から学童期を大切に育てることが見直されるべきではと思います。



### 人間性の発達段階とライフ・タスクおよび人間の強さ

この図は、エリクソンの著作をもとにして視覚的理解が可能のように工夫してつくったものである。人間の強さや倫理性を中心にすえ、左右にポジティブな課題とネガティブな課題を配置し、しかも等しい長さにしなかったのは、重みの違いを表したものである。

参考文献：患者ケアの臨床心理 医学書院

## 武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

テーマ：「小学校の先生と話してみよう！」

。

日時：5月19日（土） 18：00～20：00

場所：市民会館6階 第1多目的室

参加費：100円 出欠席の連絡は、不要です。当日、直接現地にきて下さい。



**ホームページ更新！** <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

今までの情報発信だけから一歩前進しました。ランキングでは、皆さんの要望する政策に対し、投票できるようにしました。また皆さんが項目を独自で追加することもできます！ ぜひご覧下さい！！